

一歩

社会福祉法人 アルカディア

令和5年 11月発行 第60号

テーマ

物価高騰について ～みんなどう過ごしてる？～

- ・物価が高騰していることに対して、利用者はどんな印象を抱いているのか？
- ・物価高騰により、日用品などの調達に、利用者は影響を受けているのか？
- ・通所利用者と入所利用者で差は生まれているのか？

麦の家



はばたき



利用者募集中！

先ずはお気軽にご連絡ください。お待ちしております！

物価高騰について



物価高騰の話題が出てから久しいが、値段が上がったものは昔どのくらい安かったのだろうか？と今回の原稿作成依頼を頂いたことをきっかけに過去を振り返った。

基本的に私自身が関わったもの位しか印象に残っていないが、自分が大学生の頃はマクドナルドで98円のハンバーガーを買うことができ、吉野家の牛丼は並で1杯280円。現在の価格はハンバーガー170円、牛丼426円。お金がない学生時代デフレだった事は個人的には有難かった。また、ガソリン代であるが2016年3月、自分は群馬県へ引っ越す際千葉で給油したが、レギュラー1/98円だった。政治的理由もあるがあの時は安かったなあ、とたまに思い出す。最近はお盆時期に180円台にまで上がったが本当に高くなってしまった。

振り返ると様々なものが何年も前から値上がりしている。それぞれの品目別に物価上昇の背景があると思うが、コロナが世界で流行したことやロシア・ウクライナ戦争の影響もあり世界中でお金や物の流れに変化が発生した。物価上昇の大きな要因はこの二つだと言われており現在インフレは世界的に発生している。より身近な話題で言うと最近の円安もインフレの影響である。アメリカでのインフレ対策で政策金利利上げが行われ、高い金利での資産運用が出来るためドルが買われ円安となってしまっている。このご時世、原材料も製造も日本だけで行われる日用品・食料品などそうそうなく、価格へ円安の影響も出る。

また、世の中では賃金上昇の動きがあり一見喜ばしいことだが、これもまた物価上昇に繋がる要因となっているようだ。一般的に賃上げ方法は「生産効率を上げる・販売価格(サービス対価)を上げる・雇う側の取分を減らす」、この三つと言われているが、賃金を上げる分が販売価格に転嫁され更に物価上昇にもつながっているのなら、物価上昇はいつ収まってくれるのだろうかかと辟易した気持ちになる。

一方で、現在値下がりしたのものもあるようだ。シャインマスカットが猛暑による豊作と作付面積増加が要因で値下がりしたとニュースにあった。シャインマスカットと言えば1房1,500円あたりで売られているイメージだったので早速ニュースを見たその日のうちにスーパーを覗いてみたところ、1房1,000円前後で売られていた。確かに安かった。私も試しに1房1,100円のものを購入し美味い美味いと食べたが…1,100円だなんて。しかも食べたのは家族の中で私くらいだったので結構余計な買い物であった。

ちなみにこの1,100円がどれだけ無駄だったか、もしくは節約できているのできほどの出費ではなかったのか。これを把握するためには家計簿をしっかりとつけていなければいけないが、恥ずかしながら月の予算内で納めるだけというどんぶり勘定なのでよく説明が出来ない(苦笑)。物価高騰対策をするには収支を出来るだけ正確に把握することが前提だと思う。自分の家庭でもちゃんとやっていない人間が言う資格もないのだが…。

以前勤務していた会社では定期的に全社員へ向け財務状況やその内容について割と丁寧に発信していた。会社の財務諸表にゴーイングコンサーン(企業継続に関する疑義の注記)を乗せなくてはならない事態、要は経営危機に陥っていた時期に行われていたのだが、全員が様々な角度から経営状況を知れる環境であった事は良いことであったと思う。会社存続の為総力戦で挑まなければいけない有事であったからだが、その時の社長の言葉も印象的であった。「皆、歴史観を持ってこの有事と向き合うように」という内容だったと記憶している。結局在籍していた会社は生き延びたが、当時は多くの会社が倒産し「リーマンショック時代」という名前が付いた時代となった。

数年後には状況も変わり物価上昇にあえぐ現在のことを何か名前を付けて振り返ることになるのだろうか。仕事にも自身の金銭管理にもやれることをやり切って、振り返れるようにしたいと思った今日この頃である。



太田市地域活動支援センター I 型
ふらっと職員

様々なものの値段が上がり、生活が苦しくなった・買い物が大変になった、ということが少なくない。その最中麦の家では、焼き菓子製造や内職作業を行っているが、昨今の物価高騰について多大なる影響を受けてしまった。その内容について今回触れていきたいと思う。

まずは2022年10月。コロナ禍、他国戦争の影響で様々なものが高くなりそうと、連日ニュースを行っている中、9月に当時5,000品目の値上がりが発表され、その中に乳製品も入っていた。牛乳は1ℓあたり、約210円から230円を突破してしまうものだった。職員で手分けし、食材購入に追われていたのを覚えている。麦の家は平均月3万ほど食材購入に充てているが、9月は6.5万ほど購入しその後どうにか持ち堪えていった。だが、物価高騰は2022年10月から皮切りに、現在に至っても様々なものがどんどん高騰していった経緯がある。今年だけで、3万品目以上が値上げとなっている。これらの物価高騰はあったが、麦の家キッチン部門は成すすべもなく、具体的対策も出来ないまま、現状もパウンドケーキ1つ120円で販売している。これは、R4年度だけで見ると、原価率約50%となっており厳しい販売状況が続いていることがわかる。だが、長年一つ100円で販売していたパウンドケーキなどを2020年12月に値上げしたばかり。ようやく周囲にも浸透してきた今、価格を上げるのも断腸の思いだ。現在では地道に安いもの、安い時に買いに行くことを続けている。これは法人内他部署の協力もあり何とかギリギリのところを踏みとどまっている状況だ。今後、材料がこのまま値上がり続けてしまった場合、麦の家のお菓子も150円・200円で販売しないと来ない日が来るかも知れない。そうならない為にも、効率よく材料を購入し、出来るだけ多くの皆様にも買ってもらうよう工夫を続けていくしかない。

次に内職作業。麦の家では、現在6社の業者から作業を戴いている。ほとんどが、製品を麦の家にて加工する中間業者的な役割を担っているが、いずれの内職業者も物価高騰による影響はなかった。業者自体は仕入れ値・加工料金、ましてや輸送費など上昇はあったもの、我々内職に対しての賃金を下げるようなことは一切行わなかった。とても有難いことだが、実態については怖くて伺えない部分もある。どこの業者も麦の家と同様、本当は商品値上げや作業単価値下げを行いたいのが本音だが、どこか「困っている人を助けたい」「これ以上値上げをしたくない」「少しでも消費者に喜んでもらいたい」などの気持ちがあるはずだ。業者の中には、『色々値上げしたから、利用者さんの為にも作業料金上げようよ』と言ってくれた方もいる。こういった方々の協力の元、今なお麦の家は続けられている。この物価高騰がいち早く穏やかになることを願いたい。

利用者インタビュー



・物価高騰についての影響：【麦の家】

sさん（男性）物価高騰し続けて何が一番影響を受けましたか？

ガソリンが一番影響受けたかな？いつも、1,000円分給油に行ってるんだけど、行く頻度があがった。1ℓいくらかは毎回見てないけどガソリンスタンド月3.4回が月4.5回になっちゃったしな。車使ってるのは、ドラッグストア、買い物、麦の家、少しスロットかな？

買い物していて何が一番影響を受けましたか？

コンビニや薬局行くけど、全体的に値段が高くなったなあって思う。それで計算がミスっちゃって、いつもより多くなるのが困る。だから最近では少なめに買ってる。多く買わないようにしている。でもお金が足りないってことはなくて、ちゃんと使ってる。麦の家からの工賃も残すようにしてて、貯めてる。物価高騰だったけど、生活で特に工夫はしてなかったかな。

oさん（女性）

物価高騰があり、どのような影響が一番受けましたか？

おやつ。いつももらった工賃の中で、土日世話人さんと一緒におやつを買いに行くんだけど、ファミリーパックで売ってるおやつが一番高くなった。いつも買ってたけど、買う頻度を少なくした。楽しみが減っちゃったよ〜。おやつがないと、色々頑張れなくてさ。あとは靴が高く感じた。工賃の中でポロボロになったら買ってただけど、8,000円もして、安いのがなかなかなくなっちゃった。昔は安くいい靴がいっぱいあったのに…。でもこの靴は満足してるよ！

周りではどのような影響を聞きましたか？

私のGH(グループホーム)では、今までお昼代っていうのは要らなかった。食べたい人はGHにあるもので食べさせてくれていたけど、今年になってから、お昼希望する人は1回300円払うようになった。食費とは別だね。時代だよ〜ちょっと変わったなって思うよ。GHの料金は自体は変わってないよ。家賃も食費も全部。それだけは有難いけどね。

世話人 インタビュー

グループホームに住んでいると、どうしても世間が狭くなってしまう傾向はあると思う。そのため、1日の楽しみという意味でも食事はとても大切だと思い、力を入れている。そんな中、物価高騰によって野菜や魚、卵など色々な物の値段が上がったことによるしんどさはある。同じ商品でも、スーパーによっては200円も300円も値段が変わることもあるため、時には足を延ばして買いに行っている。チラシを見て買い出しのスケジュール調整をしたりもしばしば。小さな節約も積み重なれば、お寿司やテイクアウトなど、いつもより豪華な食事提供にも結び付く。利用者さんから頂いた食材費は限りがあるし、物価高騰したからといって、食材費を上げるなんてことは出来ない。皆、限られた収入の中で工夫して生活しているのは良く知っているつもり。頂いた食材費は、しっかりと利用者さんに喜んでもらえるように還元しないとイケない。安めの食材を買わざるを得ない時は、盛り付けを工夫したり…。時間になって並んだ食事を見てがっかりはさせたくない。必ずしもリクエスト通りの献立には出来ないが、利用者さんに物価高騰の影響を感じさせないことも世話人の役割だとは思うため、物価高騰の中でも、小さな工夫を今後も続けていく。



世話人



利用者インタビュー

・物価高騰についての影響：【はばたき】

50代女性

使える額しかお財布に入れていない。また、使い切れる量を買うようにしている。

むやみに調理しても無駄になってしまったり、調味料代がかかってしまう。

金額の小さい納豆や卵で済ませたり、おかずのいらぬ炊き込みご飯を作ってお味噌汁を合わせて食事している。

いろいろな物が値上がりしているが、使える金額は変わらない。その中で、〇〇のお店に行けば△△が安いなど工夫している。自炊は食材のことばかり気になっていたが、「調味料」まで考えられている。

20代女性

将来のことを考えると貯金できない生活は不安。最近溜まったお金で自転車を買った。

食費を削ってまでも本を買ったり、日用品費をスキンケア・美容・洋服に使いたい。

気になっていることは消費税や輸入品の税率。何を買っても余計に取られる。

現状の生活で貯金ができています。今後グループホームなどに移った場合貯金ができるか？

ほしい物や旅行、引越費用など将来のために余裕はほしい。

(就労継続支援)B型など就労の事業所に通い収入を増やすことも考えている。

物価高騰というよりは、趣味や嗜好品にお金をかけたい。そのために食費を節約しバランスを取っている。将来の不安から貯蓄は必要。そのために収入を増やす方法も考えている。

20代男性

最近、物価高騰はスーパーで実感している。カップ麺が高くなっている。

他にも「こんなに高かった？」と感じる物も多い。

お弁当なども1人前を買って2食に分けて食べたりすることもある。

本屋さんでもお金をかけずに立ち読みをしたりして、時々スタバで贅沢するのも楽しみになっている。

【編集後記】

生活必需品の価格上昇により生活費が増加することになり限られた収入のなかでは日常の生活や医療、必要なサービスの制約が生まれ生活の質が低下することがあります。ただその中でそれぞれの場所で工夫をしてみんなで協同して生活を送るということを持続していけることが大切だと感じます。

NL編集委員会

法人本部：群馬県太田市鶴生田町733-123

TEL：0276 (20) 2509 FAX:0276 (20) 2510

ホームページ：<http://arcadia-gr.com/>